

K-Report

2012年10月1日発行
第2巻 第10号

《発行者》 協同組合 愛知労務協会

富田謙社会保険労務士事務所 所長 富田 謙

■住所

〒460-0011 愛知県名古屋市中区大須四丁目11番39号 川本ビル4階

TEL 052-261-2611 URL <http://www.tomiken.org>

FAX 052-261-2612



目次

- 1. 改正情報
- 2. WLB
労働時間に関する取組事例
- 3. 所長コラム

1. 改正情報

■ 改正労働契約法の施行について

平成24年8月10日に、労働契約法の一部を改正する法律が公布されました。この法律は、有期労働契約が5年を超えて反復更新した場合に、無期労働契約に転換させることや、有期労働契約の反復更新の下で生じる雇止めに対する不安を解消させるなど、働く方が安心して働き続けることができるようになります。改正法のポイントは次の通りです。

①有期労働契約の期間の定めのない労働契約への転換

- ・有期労働契約が5年を超えて反復更新された場合(※1)は、労働者の申込みにより、無期労働契約(※2)に転換させる仕組みを導入する。

(※1) 原則として、6か月以上の空白期間(クーリング期間)があるときは、前の契約期間を通算しない。

(※2) 別段の定めがない限り、従前と同一の労働条件。

②「雇止め法理」の法定化

- ・雇止め法理【判例法理】(※3)を制定法化する。

(※3) 有期労働契約が反復更新により無期労働契約と実質的に異ならない状態で存在している場合、または有期労働契約の期間満了後の雇用継続につき、合理的期待が認められる場合には、雇止めが客観的に合理的な理由を欠き、社会通念上相当であると認められないときは、有期労働契約が更新(締結)されたとみなす。

③期間の定めがあることによる不合理な労働条件の禁止

- ・有期契約労働者の労働条件が、期間の定めがあることにより無期契約労働者の労働条件と相違する場合、その相違は、職務の内容や配置の変更の範囲等を考慮し、不合理と認められるものであってはならないものとする。

■施行期日

②については公布日(平成24年8月10日)、①・③については公布の日から起算して1年以内の政令で定める日

上記ポイント①が施行され、実際に適用を受けるまでには数年の猶予がありますが、有期労働契約社員を多く抱える企業にとっては、今から雇用形態の見直しについて検討していく必要があります。

2. WLB 労働時間に関する取組事例

■ お悩み別対策 ～ 女性の正社員や総合職が少ない ～

女性の社会進出が進み継続就業が増えたとはいえ、管理職がなかなか増えないことに悩んでいる企業も少なくありません。ワークライフバランスに取り組む上で、仕事と私生活の両立はもちろんのこと、その先のキャリアアップも目指していく制度・環境づくりが求められています。実際に取り入れられた事例をご紹介しましょう。

■ 正社員採用を再開し、女性社員の裾野を拡大

一般職の採用を中止し、現在いる一般職を専門職に職掌転換しようとした時期があった。事務的な仕事が残る部署は、派遣社員で補ったが、それでは仕事がうまく回らなくなり、今年から一般職の正社員募集を再開した。（ソフトウェア業／1,000人以上）

■ 有期契約社員の正社員への登用

有期契約の社員は、パートナー社員と呼んでいる。仕事ぶりなどに応じて、面接や試験を行い、正社員に登用している。半年で約2名（正社員現在70名）を登用。有期契約社員も短時間勤務の利用が可能で、実際に利用者がいる。（職業紹介業／51人以上100人以下）

3. 所長コラム

■ アリとキリギリス

時間外労働、休日労働が1ヶ月100時間を超え、かつ、疲労の蓄積が認められる者は、医師による面接指導を実施しなければなりません。また、100時間以上の残業をして亡くなったら「過労死」を認める過労死認定基準があります。この認定基準は睡眠時間から逆算しています。

1日8時間労働+食事や入浴、通勤などの生活にかかる時間が計6時間+1日5時間の残業（1月100時間÷20日）=19時間、24時間-19時間=【5時間の睡眠】となります。

つまり1日5時間の残業を続けると、5時間しか眠れず、疫学的に脳や心臓に負担が大きいという計算です。

現代版イソップ物語アリとキリギリスでは、「アリさんは、冬を越すため毎日一生懸命働き、一方キリギリスさんは毎日遊んでばかり。冬になり食べ物の無くなったキリギリスさんは、食べ物を貰いにアリさんの家に行きましたが、アリさんは、過労死で死んでいました」とさ。

秋の夜長、読書によし、月見酒もよし。でも睡眠はしっかり取りたいものです。



週末の『寝だめ』で平日の睡眠不足は穴埋めできないという研究結果も出ています。毎日こんな風にぐっすりと眠りたいものですね。